

山北小学校
山北小学校

山北っ子

児童一人一人が輝き、夢実現

H31. 4. 11
第1号

文責 淵上 佳宏

百十五人での新しいスタート

今年度は、年の神公園横の本校正門へと続く坂道の桜も始業式、入学式まで花を咲かせてくれていて、子供たちの入学や進級を待ち侘びていたかのようです。

入学や進級といった学年の節目は、自分自身を更に成長させるチャンスです。一人一人が、この一年間、学習や体験活動、遊びなど、いろいろなことを経験し、更に大きく成長してくれることを期待しています。このような思いを込めて始業式では、次のようなお話を子供たちにしました。



スタートにあたって2つのことをお話する。一つめは、みんなの力を一つにすること。三月の卒業式。みんなが一生懸命練習や準備をする姿をみて、きっと素晴らしい卒業式になると確信した。そして、卒業式ではその通りの感動的な卒業式となった。このように、みんなの気持ちの一つになれば、すごい力を発揮することができる。最上級生になった六年生をリーダーに、百十五人の力を結集して素晴らしい山北小をつくってほしい。

二つめは、山北小学校の学校教育目標やスローンについて。今年度の五月一日に元号が

「平成」から新しく「令和」に変わる。この「令和」という元号には、「日本人一人一人が幸せに生きて、自分の夢を叶えられる日本になってほしい」という願いが込められている。これは山北小学校のスローガン「児童一人一人が輝き、夢実現」と同じ考え。また、今年度の学校教育目標を「ゆめと思いやりを持ち、仲間にも元気に頑張る子どもを育てる」から「ゆめと思いやりを持ち、自分らしく元気に頑張る子どもを育てる」に変更した。

みなさん一人一人が「自分らしさ」をしっかり発揮して、自分の「いいところを」伸ばしてほしい。

在籍児童数（4月9日）

学年	男子	女子	合計
第1学年	9	13	22
第2学年	13	7	20
第3学年	11	7	18
第4学年	12	10	22
第5学年	5	6	11
第6学年	16	6	22
合計	66	49	115

入学おめでとうございます

四月九日（火）、二十二名（男子九人・女子十三人）の新入生を迎え、入学式を行いました。大きめの制服に身を包んだ少し緊張気味の一年生の姿に、微笑ましさを感じました。

また、多数のご来賓の皆様にご参列していただき、まさに「子供は地域の宝」ということを実感し、義務教育の第一段階に携わる我々教職員の責任の重さも痛感しました。

学校は家庭と連携し、地域の皆様の協力をいただきながら、子供たちを健やかに育てて

いきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。入学式で一年生にお願いしたこと

○ 気持ちのよい元気なあいさつをすること

○ お友だちと「なかよし」になること

○ 自分でできることを増やしていくこと

本校教職員の紹介

校長 淵上 佳宏（本校二年目）
教頭 中村栄八郎（田迎南小から）

教務・理科専科 西崎 由美（本校四年目）

一年担任 松井 剛（本校五年目）

二年担任 村上 晴菜（新規採用）

三年担任 川口 好（新任）

※ 山玉堂教諭の代替（九月三〇日まで）

四年担任 坂井 英司（八幡小から）

五年担任 北原 博明（本校四年目）

六年担任 池田 瞳（本校五年目）

養護教諭 田崎 まゆ（本校三年目）

事務職員 木村 美樹（荒尾清里小から）

特別支援教育支援員 續 祐子（本校二年目）

特別支援教育支援員 森川 美波（新任）

学校教育支援員 堤 美紀（本校三年目）

英語指導助手（AET） ファウラ・ジョセフ・ジョン

☆ 「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育実践をチーム山北で取り組んで参ります。

